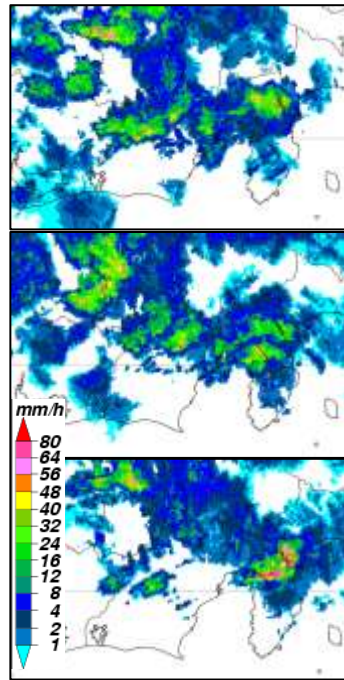


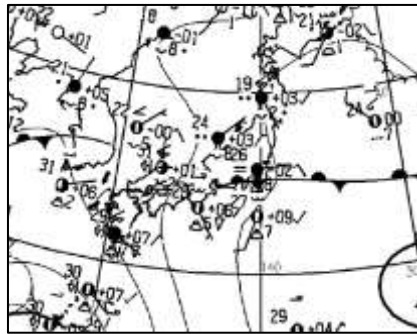
# 2004年 8月17日～18日 不安定 (停滞前線近傍、南西諸島に台風)

## 1. 気象経過

17日には、停滞前線が静岡県付近にあり、大気の状態が不安定となっていた。夕方には停滞前線は内陸へと北上したものの、前線が東西にのびていたため、内陸山岳部の冷気塊が暖気に変わることなく、県内には局地的な前線が形成されていた。また、前線の北上と共に、東部、伊豆付近に低圧部が残り、18時には局地的な前線が低圧部へとびる配置となっていた。停滞前線に吹きこむ暖かく湿った風により、東海西部で発生した雨雲が局地的な前線上を東進する流れが続き、低圧部付近で局地的に発達した。このため、夕方から夜に始めころにかけて非常に激しい雨となった。



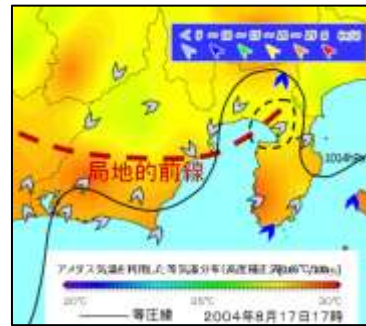
2004年8月17日16時0分(上図)、17時0分(中図)、18時0分(下図) 気象レーダー



2004年8月17日9時地上天気図

## 2. 大雨の原因、特徴

前線の通過時に山沿いで局地的な前線として停滞してしまう現象は、静岡県の典型的な大雨のパターンである。今回は低気圧性の風循環がさらに雨雲を発達させることとなったが、暖気の北上は早く、強雨は一時的で終わった。

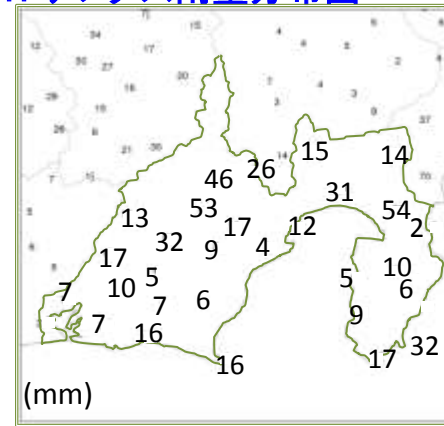


## 3. 被害概要

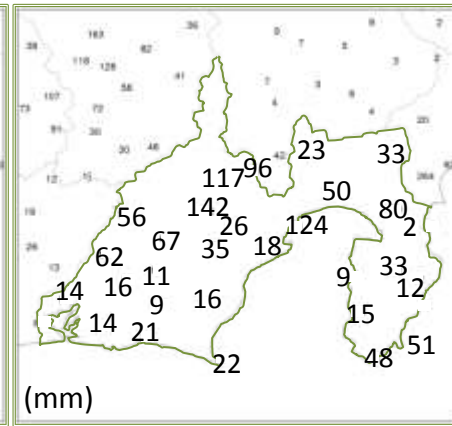
	床上 浸水 (棟)	床下 浸水 (棟)	全壊 (棟)	半壊 (棟)	一部 被害 (棟)	死者 (人)	重傷 (人)	軽傷 (人)	避難 (人)	道路 閉鎖 (区)	電力 停電 (区)	河川 決壊 (区)	鉄道 閉鎖 (区)	港湾 閉鎖 (区)
全県	1	31	0	1	0	0	0	0	0	1	12	0	7	0
中部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
西部	1	11	0	1	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
東部	0	20	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-
伊豆	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-	-	-

被害数は、静岡県 平成16年における災害の状況による

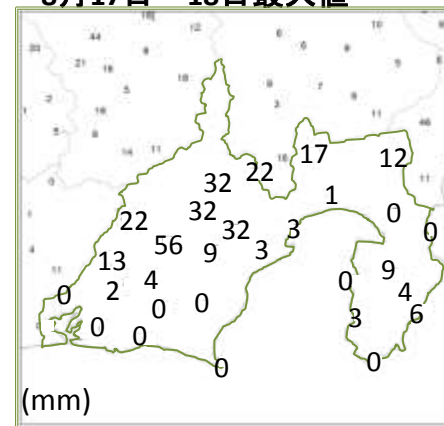
## 4. アメダス雨量分布図



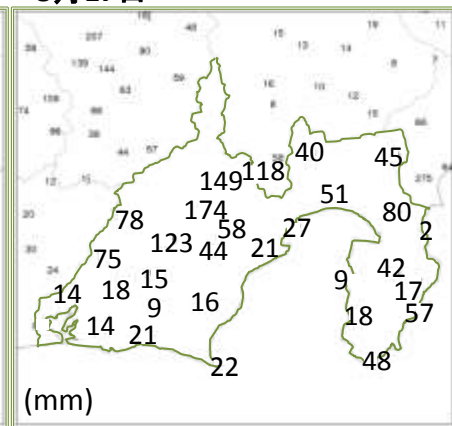
アメダス1時間雨量(正10分毎)  
8月17日～18日最大値



アメダス日雨量  
8月17日

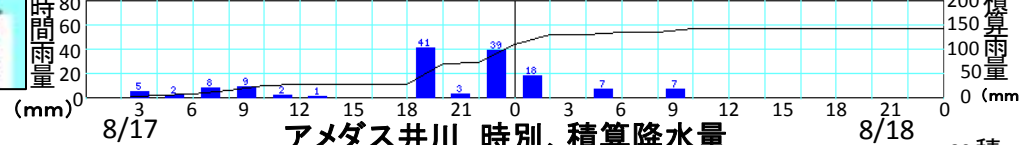


アメダス 日雨量  
8月18日



アメダス 3日間雨量  
8月16日～18日

## 5. アメダス雨量時系列変化図



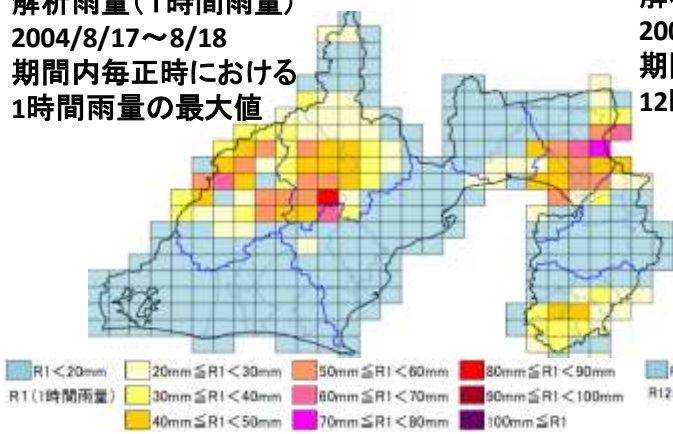
アメダス井川 時別、積算降水量



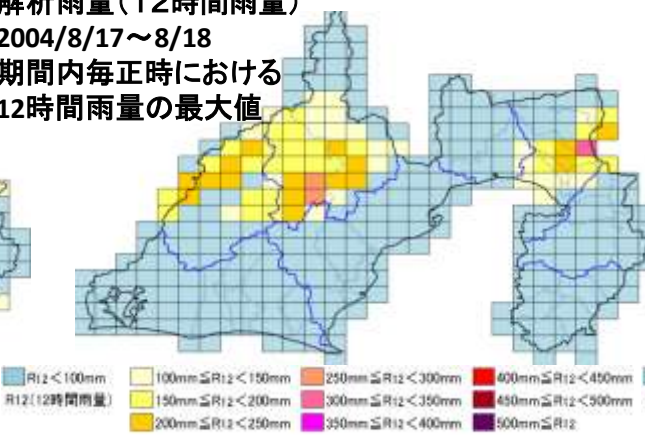
アメダス三島 時別、積算降水量

# 6. 解析雨量分布図

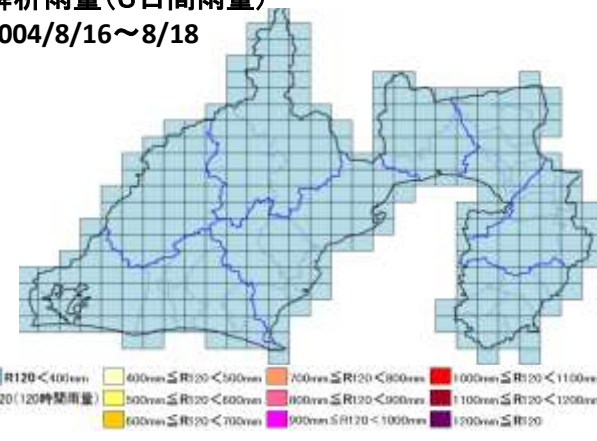
解析雨量(1時間雨量)  
2004/8/17~8/18  
期間内毎正時における  
1時間雨量の最大値



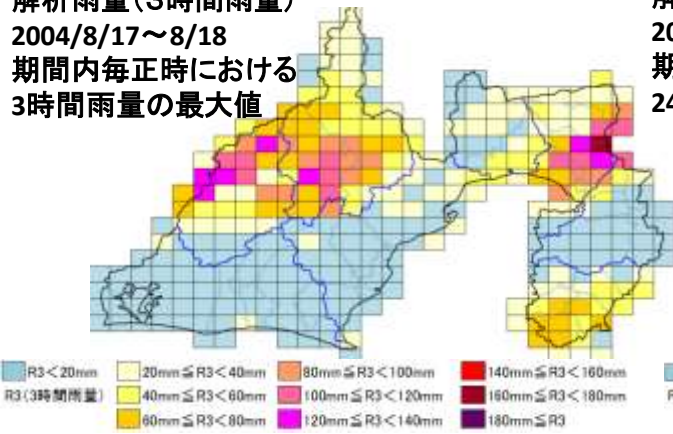
解析雨量(12時間雨量)  
2004/8/17~8/18  
期間内毎正時における  
12時間雨量の最大値



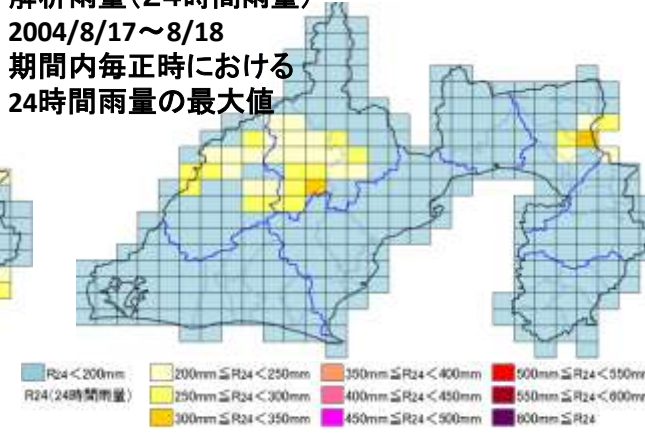
解析雨量(3日間雨量)  
2004/8/16~8/18



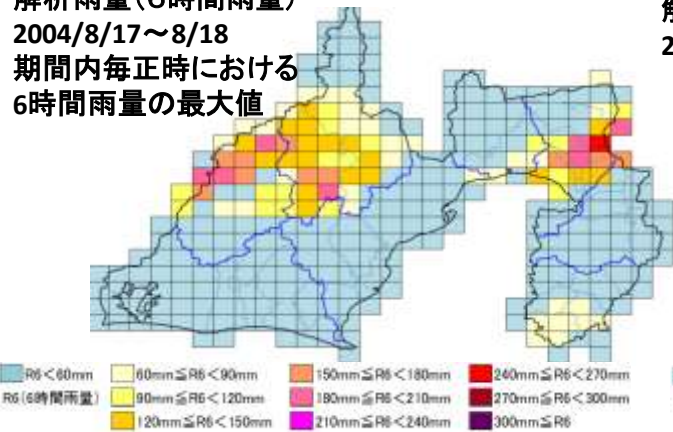
解析雨量(3時間雨量)  
2004/8/17~8/18  
期間内毎正時における  
3時間雨量の最大値



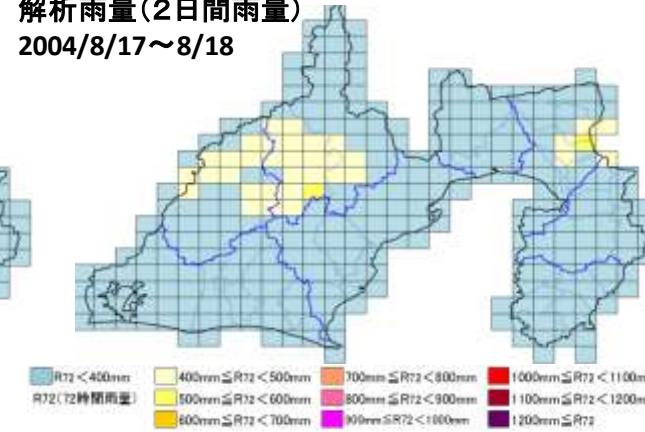
解析雨量(24時間雨量)  
2004/8/17~8/18  
期間内毎正時における  
24時間雨量の最大値



解析雨量(6時間雨量)  
2004/8/17~8/18  
期間内毎正時における  
6時間雨量の最大値



解析雨量(2日間雨量)  
2004/8/17~8/18



# 7. 床上、床下浸水被害分布図 (市町毎)



## 解析雨量と浸水害分布図からわかる大雨の特徴

中部と東部の一部で短時間強雨となった。特に局地的な前線上で雨雲がかかり続けた東部は、3時間雨量でも160mmを超える大雨となり浸水害が発生している。